

『給与支払報告書』等の作成について

- ◆ 提出の際には、伊方町様式『給与支払報告書（総括表）』、『仕切紙 ②特別徴収分』、『仕切紙 ③普通徴収分兼個人住民税の普通徴収切替理由書』をご使用ください。
- ◆ 『仕切紙 ③普通徴収分』の「普通徴収切替理由」のいずれかに該当する従業員がいる場合は、『個人別明細書』の摘要欄に、略号「普A（またはB、C、D）」を入力してください。

『eLTAX』等の電子データで提出する場合は、「普通徴収切替理由」に該当する従業員の『個人別明細書』の摘要欄に「略号」を記入し、普通徴収欄にチェックを入れてください。

- ※ 『仕切紙 ③普通徴収分』の「普通徴収切替理由」に該当する従業員以外は、普通徴収を希望することはできませんのでご注意ください。

- ※ ⑤、⑥、⑦には個人番号又は法人番号の記入が必要となりますので、ご注意ください。

【記入例】

① 令和6年度 給与支払報告書（総括表）

伊方町長 様		指定番号(事業所番号)	
		0000001	
給与支払期間	年 日から 日分まで	事業種目	
給与支払者の個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	受給者総人員	10人
フリガナ	エヒメケン ニシウワケン イカフチヨウ ミナトウラ	伊方町分報告人員	②特別徴収(給与天引) 6人 ③普通徴収(退職等を含む個人納付) 2人
給与支払者所在地	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦※※※番地	合計	8人
フリガナ	イカフチヨウテン		
名称又は氏名	株式会社 伊方商店 印		
給与支払が法人である場合の代表者氏名	代表取締役 伊方 太郎 印		
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	所属 総務課 経理係 氏名 伊方 次郎 TEL 0894-38-0000	給与の支払方法及びその曜日	毎月 日
	特別徴収税額の払い込みを希望する金融機関	(名称)	〇〇銀行△△支店
		(所在地)	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
		納入書の要・不要を〇印してください	要・不要

⑦ 支払者の個人番号又は法人番号を記入

(個人番号の場合は左側1マスを開けてください)

④ 各仕切紙に記入した人数と一致

- この給与支払報告書は、地方税法第317条の6第1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
- 給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により提出してください。
 - (イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者 1月31日まで
 - (ロ) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなった者 退職した年の翌年の1月31日まで
- 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
- 「報告人員」欄には伊方町に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する特別徴収・普通徴収の人員(退職者人員を含む。)内訳を記載してください。なお、愛媛県では「特別徴収を完全実施することとなりましたので、「普通徴収への切替理由書」掲載の理由以外の普通徴収切替は認められません。

6

年分 給与所得の源泉徴収票

住所又は居所	伊方町湊浦※※※※番地										個人番号	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4									
氏名	伊方 次郎																															
種別	給与・賞与	支払金額	3,000,000	給与所得控除後の金額	2,020,000	所得控除の合計額	1,260,000	源泉徴収税額																								
控除対象配偶者の有無等	有	配偶者特別控除の額		控除対象扶養親族の要否	特定	老人	その他	扶養親族の数の数	特別	その他	親族の数の数																					
社会保険料等の金額	400,000	生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額																										
(摘要)	普通C (R5.3.31退職)																															
新生活運動	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住宅借入金等特別控除区分(2回目)	住宅借入金等特別控除区分(3回目)	住宅借入金等特別控除区分(4回目)																							
の内訳	氏名	伊方 花子	区分	配偶者の合計所得	国民年金保険料等の金額	旧長期扶養保険料の金額																										
控除対象扶養親族	1	氏名		区分	1	氏名		区分																								
	2	氏名		区分	2	氏名		区分																								
	3	氏名		区分	3	氏名		区分																								
	4	氏名		区分	4	氏名		区分																								
未	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者その他																											
支払者	個人番号又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	住所(居所)又は所在地	愛媛県西宇和郡伊方町湊浦※※※※番地										氏名又は名称	株式会社 伊方商店				(電話)	

⑤ 個人番号を記入

④ 普通徴収切替理由の略号を記入

⑥ 控除対象扶養親族の氏名及び個人番号等を記入

⑦ 支払者の個人番号又は法人番号を記入
(個人番号の場合は左側1マスを開けてください)

(税務署提出用)

【特別徴収と普通徴収の区分け】

- ① 特別徴収する従業員の人数を『仕切紙 ②特別徴収分』に記入
- ② 普通徴収に該当する従業員がいる場合、その者の『給与支払報告書（個人別明細書）』の「摘要」欄に『仕切紙 ③普通徴収分』の普通徴収切替理由に該当する略号を記入
- ③ 『仕切紙 ③普通徴収分』に、普通徴収切替理由に基づく人数を記入
- ④ 『給与支払報告書（総括表）』の「②特別徴収」、「③普通徴収」欄に、各仕切紙に記入した各々の該当人数と一致するよう記入

※ 普通徴収切替理由に該当しない場合は、原則、『特別徴収』となります。

仕切紙	② 特別徴収分	特
-----	---------	----------

この紙の下に住民税を給与天引きできる方の給与支払報告書を綴ってください。

特別徴収合計人数(総括表の特別徴収欄の人数と一致)	6人
---------------------------	----

※個人明細書には、必ず氏名(フリガナ)、生年月日を記入してください。

指定番号(事業所番号)	000001
-------------	--------

名称 又は 氏名	株式会社 伊方商店
----------------	-----------

仕切紙

③ 普通徴収分



個人住民税の普通徴収への切替理由書

普通徴収分として取り扱うべき給与受給者の人数と

③ 理由毎の人数を記入

略号	普通徴収切替理由書	人数
普A	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	1人
普B	給与が少なく税額が引ききれない	人
普C	退職者・退職予定者(5月末まで)	1人
普D	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普通徴収合計人数(総括表の普通徴収欄の人数と一致)		2人

② 該当する略号を個人別明細書の
摘要欄に記入

者となります。
摘要欄に必ず略号(普A等)

④ 総括表の普通徴収欄に記入

指定番号(事業所番号)

000001

名称 又は 氏名	株式会社 伊方商店
----------------	-----------